

東京都立つばさ総合高等学校 令和6年度（2年次用） 教科 国語 科目 総合国語

教科：国語 科目：総合国語 単位数：2 単位
 対象学年組：第 2学年 1組～ 6組
 教科担当者：（1 組：増田）（2 組：宮内）（3 組：増田）（4 組：宮内）（5 組：増田）（6 組：宮内）
 使用教科書：（精選論理国語（三省堂）、文学国語（数研出版））

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 総合国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準	知	思	態	配当時間
1 学 期	<p>論理力と思考力</p> <p>【知識及び技能】 言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解すること。〔内容(1)ア〕</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。〔B(1)ア〕</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿ってスピーチをしようとしている。</p>	<p>・指導事項</p> <p>・「論理」と「思考」は何か違うかをまとめる。</p> <p>・「思考」は最終的には飛躍や閃きに到達することを理解する。</p> <p>・二段落目の冒頭で出てきた二つ目の論理の意味を理解する。</p> <p>・自分なりに「論理」を意識した三分程度のスピーチをする。</p>	<p>【知識及び技能】 言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解しているか。〔内容(1)ア〕</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができているか。〔B(1)ア〕</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿ってスピーチをしようとしているか。</p>	○	○	○	8
	定期考査						
	<p>ミロのヴィーナス</p> <p>【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。(書工)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習の見通しをもって、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、考察した内容をまとめようとしている。</p>	<p>・指導事項</p> <p>1 この文章は三つの部分に分かれている。それぞれの要旨をまとめ、小見出しを付ける。</p> <p>2 次の表現について、それぞれわかりやすく説明する。</p> <p>①「部分的な具象の放棄による、ある全体性への偶然的肉薄」</p> <p>②「表現における量の変化ではなく、質の変化である」</p> <p>③「手というものの、人間存在における象徴的な意味」</p> <p>3 「ほかならぬ……奏でるのである。」とはどういうことか、筆者の考えをまとめる。</p> <p>4 次の表現の工夫とその効果について説明する。</p> <p>①「そのとき彼女は、その両腕を、……秘密の場所にうまく忘れてきたのであった。」</p> <p>②「その雰囲気一度でも引きずり込まれたことがある人間は、……どんなにみごとな二本の腕であるとしても。」</p> <p>③「一方にあるのは、おびただしい夢をはらんでいる無であり、もう一方にあるのは、……な</p>	<p>【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めているか。((2)ア)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしているか。(書工)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習の見通しをもって、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、考察した内容をまとめようとしているか。</p>	○	○	○	6
<p>めくみ</p> <p>【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ)</p>	<p>・指導事項</p> <p>学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>1 近代の都市生活が寂しいものである理由を整理する。</p> <p>2 「個人はその神経を……社会になっていった。」とあるが、どういうことか説明する。</p> <p>3 「現代の都市生活者……疼きとなって現象</p>	<p>【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしているか。((1)イ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>	○	○	○	4	

	<p>【思考力、判断力、表現力等】 設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。(読キ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したり討論したりしようとしている。</p>	<p>している」とは、どういうことか説明する。 4 「こうした他者との遮断の認識」とあるが、どういうことか説明する。 5 「現代生活」における「相互性」、「他者への想像力」の大切さについて具体例を基に話し合う。</p>	<p>設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしているか。(読キ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したり討論したりしようとしているか。</p>				
	定期考査						
2 学 期	<p>山月記 【知識及び技能】 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。[(1)ア]</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。[B(1)ア]</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。</p>	<p>・指導事項 ・本文全体から、虎になる前の李徴の人柄を箇条書きで整理し、文章でまとめる。 ・李徴自身は、自分が虎になったのはなぜだと考えているかをまとめる。 ・作者がこの作品を人間が虎になるという設定にしたのはなぜかを考える。</p>	<p>【知識及び技能】 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解しているか。[(1)ア]</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えているか。[B(1)ア]</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしているか。</p>	○	○	○	9
	定期考査						
2 学 期	<p>ころ 【知識及び技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。[(2)イ]</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。[B(1)イ]</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 作品の主題を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。</p>	<p>・指導事項 ・「私(=先生)」のKに対する心情を整理する。 ・Kが用いた「覚悟」という言葉を「私」はどのように解釈しているかを時間の経過に従ってまとめる。 ・「覚悟」という言葉をKはどのような意味で用いたのかを考える。 ・Kの自殺を発見したときの「私」の心情と行動はどのようなものだったかをまとめる。 ・Kの手紙の内容をまとめ、Kの自殺の理由を考える。 ・作品の主題を話し合う。</p>	<p>【知識及び技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めているか。[(2)イ]</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈しているか。[B(1)イ]</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 作品の主題を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしているか。</p>	○	○	○	9
	定期考査						
3 学 期	<p>母親のための酸素マスク 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。(書工)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、調べたことを整理して自分の考えを発表しようとしている。</p>	<p>・指導事項 いま求められるケアについて考える。(書工)</p> <p>◇設定した題材について多様な資料を集め、調べたことを整理して、様々な観点から自分の意見や考えを論述する活動。(書工)</p> <p>1 「母親の自己犠牲は……なんのメリットもない。」とあるが、どのような理由から筆者がそのように考えるのかまとめる。 2 「目のつけどころは同じだ。」とあるが、何がどういう点で同じなのか、筆者の考えを説明する。 3 「母親のための酸素マスク」が必要だと考えられる事例を、母子の問題に限定せずに調べ発表する。 ◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p>	<p>【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めているか。((1)エ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしているか。(書工)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、調べたことを整理して自分の考えを発表しようとしているか。</p>	○	○	○	6
	定期考査						